

私たち、地域おこし協力隊です！！

地域おこし協力隊とは？

都市部から本市のような地方に生活の拠点を移し、一定期間以上、農林漁業の応援、環境保全・監視活動、住民の生活支援などの各種の地域協力活動に従事できる意欲のある方を地域おこし協力隊員として委嘱し、地域への定任・定着を図る取り組みです。

平成26年12月27日に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」においては全国の地域おこし協力隊の隊員数を平成28年までに現在の約3倍の3千人、平成32年には4千人をめどに拡充することとしています。

本市における取り組み

本市においても人口減少や少子高齢化が進み、地域機能の維持が困難になりつつある現状において、循環型の社会づくりを基本にして、様々な人々が協働する「人と自然が共生する環境のまち」、そして、持続可能で、地域の特長を生かした「豊かな産業のあるまち」を目指した総合的な施策の推進により、「夢かなう都留市」を目指しています。このため本市でも、新たに都留市へと転入され、地域に分け入りながらまちづくりに取り組もうという意欲あるお二人を「地域おこし協力隊」として委嘱しましたので、ご紹介します。まちでお見かけしたらお声をお掛けください。

齋藤卓也さん

41歳、東桂地域在住、4月20日から活動中！



千葉県松戸市出身の齋藤卓也です。山梨県は私にとって縁があります。

都留市には初めて参りましたが、前職はスーパーマーケットで生鮮部門のマネージャーをしておりました。主に青果販売を担当する仕事だったので、農産物には大変興味があります。これから、都留市にはどのような農産物があるのでしょうか？

都留市には初めて参りましたが、前職はスーパーマーケットで生鮮部門のマネージャーをしておりました。主に青果販売を担当する仕事だったので、農産物には大変興味があります。これから、都留市にはどのような農産物があるのでしょうか？

きれいな自然や水に囲まれた都留市、積極的にエコに取り組み都留市など多くの魅力を発見・発信しながら農産物直売所や色々な方法で他の地域の方々に都留市をアピールして都留市に足を運んでもらえるよう皆様と協力して頑張ります。地域おこし協力隊の活動は初めてなので何もわからず右往左往するかもしれません。よろしくお願いします。

横井大樹さん

29歳、5月7日から活動予定



5月より地域おこし協力隊の一員になりました。神奈川県横浜市出身の横井大樹です。

都留市には二年ほど前から週末を利用して農作業を体験に來ていました。都会で会社員として働く毎日に、大きな不満はありませんでしたが、素朴な自然の中で過ごした時間が忘れられず、また平日と休日のギャップが次第に大きくなり、いつしかこちらで生活してみたいという想いが強くなりました。

都留市には職人的な技術を持った方がたくさん残っている印象を受けます。都会では一生かかっても習得できないようなワザがここには眠っている気がします。自分自身もそうですが、既存の社会システムに頼らない、自分の力で生きていけるような技術を求める人は増えてきていますので、そんなワザを持った人と、ワザを知りたい人をつなげられればなど思っています。

協力隊での任期は限られていますので、一日一日が新しい発見であり、チャレンジできる環境であることを願っています。一人でも多くの

今後の活動について

今後はエコハウスを拠点として、農林産物直売所開設に向けた6次産業化の促進活動などの産業振興事業や、環境保全活動や空き家の有効ななどの環境政策推進事業の活動を行います。（現在、さらに1名の隊員の募集を行っています。）

地元の方とお話して、お互いが新しい希望を見つけられる、キッカケになれば本当にうれしいです。



都留市エコハウス

ふるさとづくり寄附金(ふるさと納税)の使い道についてお知らせします



■市役所駐車場元気くん1号の隣りに設置された急速充電器

平成25年度までに市外の皆さまからいただいたふるさと納税制度による寄附金は、平成26年度に実施された2事業に使われました。

①市長おまかせメニュー
電気自動車急速充電器設置事業
本市では、人と自然が共生する環境のまちづくりを目指し、市域における次世代自動車の普及促進を図るため、寄附金の一部を活用し、市役所駐車場に急速充電器を設置しました。

急速充電対応(CHAdEMO規格)の電気自動車をお持ちの方なら誰でもご利用いただけますので、ぜひご活用ください。

総費用 4,469,040円
(ふるさと納税充当額1,829,040円)

②魅力ある大学づくり事業
奨学金(給付型)・奨励金制度の創設
大学では、新しい視点からの学生の向学心を喚起しようと、寄附金の一部を活用し、成績優秀者奨励金・グローバル教育奨励金・遊学奨励金制度を創設しました。

今回、創設した制度の中でも特徴的なものとして、遊学奨励金が挙げられます。この遊学奨励金は、他大学を見てもあまり前例がなく、近未来に向けて自分で主体的・積極的に課題を定め、異なる文化や価値観のなかで真の実力を身に付け、様々な分野で活躍できる人材を育成したいという思いにより創設された制度です。

今後の未来を担う人材育成のためにふるさと納税が活用されました。

※奨学金・奨励金制度の詳しい内容については大学のホームページなどでご確認ください。

平成26年度実績：40,269,000円
(ふるさと納税充当額2,640,000円)

このように、皆さまからいただいた「ふるさと納税」は、市内の様々な事業に使われています。

■寄附をいただいた方一覧(平成26年度寄附総額 1,970,000円)

寄附者氏名	寄附者住所	寄附金額	寄附金の事業指定名
高橋 徹様	東京都江戸川区	5,000円	市長おまかせメニュー
柳 宏様	東京都台東区	50,000円	魅力ある大学づくり
前田 寿様	愛知県名古屋	200,000円	地域活性化事業
佐藤安須弥様	東京都八王子市	10,000円	魅力ある大学づくり
小倉寛嗣様	山梨県甲府市	5,000円	市長おまかせメニュー
田澤克紀様	新潟県長岡市	5,000円	魅力ある大学づくり
加藤孝一様	大阪府島本町	50,000円	魅力ある大学づくり
中澤 俊様	大阪府枚方市	5,000円	市長おまかせメニュー
堤 英俊様	埼玉県さいたま市	50,000円	地域活性化事業
萱沼真一様	東京都八王子市	40,000円	産業活性化事業
日向 宏様	東京都品川区	30,000円	市長おまかせメニュー
椿 哲徳様	東京都文京区	10,000円	戸沢の森・和みの里事業
今清水 隆様	兵庫県神戸市	10,000円	市長おまかせメニュー
妹尾 学様	東京都杉並区	5,000円	市長おまかせメニュー
秋山 徹様	千葉県千葉市	100,000円	魅力ある大学づくり
杉本光司様	神奈川県横浜市	50,000円	魅力ある大学づくり
佐々木昌夫様	愛知県名古屋	5,000円	魅力ある大学づくり
社本 寛様	愛知県大口町	30,000円	魅力ある大学づくり
社本歩未様	愛知県大口町	15,000円	魅力ある大学づくり
匿名12名		1,295,000円	魅力ある大学づくり 4名 産業活性化事業 1名 地球温暖化防止事業 1名 盛りの郷・いやしの里事業 1名 市長おまかせメニュー 5名



■意欲ある学生が存分に能力を開花させ、成長することを期待しています

左表には寄附をいただいた方の一覧を掲載させていただきました。

なお、お名前の公表につきましては、寄附申込書において公開に同意された方のみを掲載しています。多くの皆さまにご寄附をいただき、本当にありがとうございます。

今後とも、趣旨をご理解いただき、多くの寄附をお待ちしています。

※寄附金の申し込み方法などについては市ホームページをご覧ください。

平成26年度の財政状況を公表します

この公表は、「地方自治法」第243条の3第1項及び「都留市財政状況の作成および公表に関する条例」の規定に基づき、市民の皆さまに本市の財政状況をお知らせすることによって、市財政についてご理解をいただき、市政の発展についてのご助言とご協力を得るため、毎年5月と11月に公表しているものです。

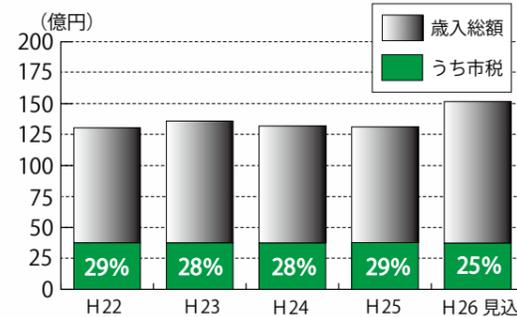
今回は、3月31日までの財政状況をお知らせします。

■平成26年度予算執行状況等(平成27年3月31日・単位：千円)

会計別	予算額 (繰越額含む)	執行額(見込み)		形式収支 A - B	翌年度に繰越 すべき財源C	実質収支見込 A - B - C
		歳入 A	歳出 B			
一般会計	16,414,920	15,164,330	14,775,967	388,363	122,415	265,948
住宅新築資金等貸付事業特別会計	6,642	6,221	6,221	0		
会計間重複控除	▲6,427	▲6,007	▲6,007	0		
合計	16,415,135	15,164,544	14,776,181	388,363	122,415	265,948
その他の特別会計	8,116,829	7,705,402	7,536,332	169,070	3,126	165,944

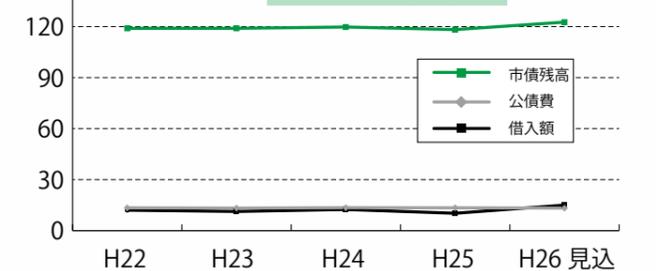
■市民負担の状況

平成26年度見込(千円)
歳入総額 15,164,330
うち市税 3,726,643



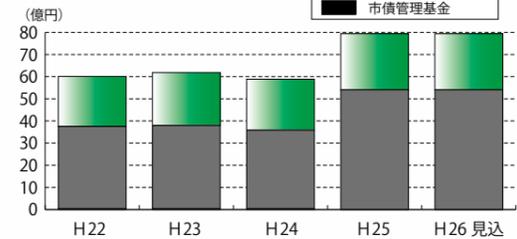
■市債の状況

平成26年度見込(千円)
市債残高 12,263,152
公債費 1,322,401
借入額 1,499,600



■基金の状況

平成26年度見込(千円)
財政調整基金 2,533,622
その他の基金 5,399,447
市債管理基金 7,055



■市の財産

平成26年度見込(千円)
財政調整基金 2,533,622
その他の基金 5,399,447
市債管理基金 7,055

土地	332万3,226㎡
建物	16万3,509㎡
有価証券	3,697万4千円

市債管理基金

市債の償還および適正な管理に必要な財源としての積立金

その他の基金

特定の目的のために資金を積み立てまたは定額の資金を運用するための基金

財政調整基金

健全な財政運営のため財政の著しい変動に備える積立金

病院事業の業務状況

平成27年3月31日現在

地方公営企業法第40条の2の規定により都留市病院事業の業務状況を次のとおり公表します。

1 患者状況(病院)		2 入所状況(老健)		3 事業収益の状況	
	外来	入院	入所	通所	収入済額
上半期計	57,924人	13,704人	17,173人	1,183人	医療収益 年間計 2,255,876,241円
下半期計	57,533人	13,996人	17,553人	1,033人	介護老人保健事業収益 年間計 450,161,054円
年間計	115,457人	27,700人	34,726人	2,216人	事業収益年間計 2,706,037,295円

上水道の業務状況

平成27年3月31日現在

地方公営企業法第40条の2の規定により都留市水道事業の業務状況を次のとおり公表します。

1 水道料金の状況		2 給水状況		
	収入済額	配水量	1日平均配水量	有収水量
上半期計	125,190,775円	1,896,655㎥	10,363㎥	1,245,528㎥
下半期計	130,131,533円	1,842,903㎥	10,126㎥	1,336,618㎥
年間計	255,322,308円	3,739,558㎥	10,273㎥	2,582,146㎥

平成27年度都留市消防団辞令交付式

4月5日(日)に谷村第一小学校体育館において、平成27年度都留市消防団員辞令交付式が行われ、新役員116名、新人団員42名あわせて158名に辞令が交付されました。



辞令交付

副団長 前田益男
副団長 白井 久

谷村第二分団

副分団長 高部仁志
本部長 佐藤 勇

東桂分団

分団長 菊地將仁
副分団長 渡邊達也

禾生分団

分団長 平井政則
副分団長 中島浩利・矢野 秀

宝分団

分団長 渡邊正彦
本部長 住谷堅司

盛里分団

分団長 小幡博英
副分団長 日向長利・日向由光

本部長 小俣 仁

谷村第一分団

各部長

酒井雅史・清水紀行・谷内亮介
上野佑樹・鬢櫛幸秀・西浦 孝
小宮 圭・三森寛士・佐藤賢一
猪狩猛史・山本義昌・小林大祐
金子悟通

各班长

森 和也・久保田真司・古屋英輝
小山田謙太郎・久保田健治
小川一城・淡野将輝・森嶋健太
前波秀明・遠藤 勲・太田公二
佐藤圭一・村上洋仁

各団員

名取盛光・砂子田秀司・小松大悟
奥秋勝也・星野裕哉・山元隆治
近藤修二・庄司亮介・村上 聡

谷村第二分団

各部長

国見 剛・志村春樹・志村泰史
坂田朋規・佐竹 勝・小林佑次
武井 武・志村知則・尾曲孝夫
荻窪拓哉・天野慶一

各班长

渡辺勝彦・志村 学・志村貴庸
坂本一樹・小川貴臣・渡辺和貴
清水武年・宮澤賢一・小俣 英
曾根武志・杉浦雄士

各団員

長田泰彦・小池翔太・坂田智哉
赤尾 諭・長田晶敬・山本啓介
小林達也

東桂分団

各部長

斉藤正樹・小林宏行・小俣憲司
佐藤 賢・藤森一高・佐藤 隆
安留清士・小松照明

各班长

志村一樹・佐藤真樹・小林俊夫
小林慎治・上杉裕隆・佐藤計仁
鈴木 涉・佐藤祐介・相川大介
渡邊健一郎・渡邊直也・菊地広隆
和田友志

各団員

田中太郎・藤本緒理人・志村彰郁
花田結志・菊地勇希・佐藤和也
山口智樹・白須 友・日原一紀
水岸貴秀・三井智裕

禾生分団

各部長

吉澤周一郎・岡部大吾郎・井上亮
城之内一仁・中村大介・矢野聡

各班长

武井良貴・志村通孝・藤本裕介
吉村 透・平井聡明・武内一直
平井武彦・大井明人・阪本紀明

各団員

小林将大・高瀬翔太・近藤元樹
星野 真・秋山昇一・矢野裕幸

宝分団

各部長

望月周作・小笠原友一・渡邊晃
三浦孝之・森嶋昭人

各班长

市川裕一・安田幸太郎・鈴木竜次

園田晃一・織田宗泰・森嶋雅史
各団員
岩村隼人・園田一平・渡邊賢夫
大澤佑介・矢嶋勇規

盛里分団

各部長

谷内栄作・小幡秀一・佐藤好男
各班长
野武美則・小俣政明・小俣裕信
各団員
白井陽佑・塩谷賢志・服部浩己
根本正和

平成27年4月1日(水)には、市長公室において、消防団長法被返納式及び団長辞令交付式が行われ、小林三良前団長より市長に団長法被が返納されました。
渡邊一由氏には、都留市消防団長の辞令が交付され、団長に就任しました。

